

新聞を読むことが難しい小学1年生に対してでも、「写真を読む」授業はできます。新聞写真を使った授業例を考えてみます。★印は小学1、2年生でも可能なものです。

- [1] ★ある日の朝刊から、写真の入っていないページを予想して、実際に探してみよう。
 - ・ほとんどのページに写真が入っていますが、金融情報の面には、まったく写真が入っていません。歌壇・俳壇のページにも写真はありますが、挿絵が入っています。
- [2] ★季節感のある写真を探してみよう。
 - ・桜の開花、尾瀬のミズバショウ、朝顔まつり、送り火、コスモス畑、紅葉など。季節の始まりの頃によく掲載されます。
- [3] ★「びっくり写真」「おもしろ写真」「ほのぼのの写真」などを探してみよう。
- [4] ★1枚の写真を元に、お話を作ってみよう。
- [5] スポーツ記事の写真の選手にセリフの吹き出しを入れてしゃべらせてみよう。
- [6] 1枚の写真を目の不自由な人に説明するつもりで、80字程度の文にしてみよう。
- [7] 紙面での写真の載せ方に決まりがあるか、ある日の新聞で考えてみよう。
 - ・写真が紙面の内側を向くように入れます。たとえば、自動車は進む方向、人は顔の向きが、それぞれ紙面の中央に向かうように配置します。
 - ・1ページの中に複数の写真がある場合は、たいてい大きさが違います。
 - ・対談などで2人の写真を入れるときは、互いにそっぽを向かないよう、目線が合う配置にします。

(鈴木伸男 全国新聞教育研究協議会顧問)